



日本医療機能評価機構  
平成11年4月認定  
平成16年4月更新  
平成21年4月更新

医療法人 出田会 理念

## 「誠の心」

患者さんの心身の治癒に専心する  
専門知識の研鑽と人格形成に努める  
社会の変化に柔軟に対応し地域に貢献する

From gallery

## ギャラリー便り



### 第3回 光に感謝展

[平成21年10月1日～11月5日]

当院へ通院されている患者さん達により平成17年に発足した患者友の会『こもれび』。その作品展『光に感謝展』は平成19年から始まり、今年で3回目の開催となります。従前の苦悩を乗り越え、再び趣味に興じられる様になった事に感謝しての発表会です。同様の悩みを抱えておられる方々を励ます機会になれば嬉しいと思っています。

今後の展示スケジュール

■ 五福公民館・油絵展／11月6日～30日

問合せ096-351-7879(中田、西山)



日本医療機能評価機構認定

## 出田眼科病院

〒860-0027 熊本市西唐人町39  
TEL 代表096(325)5222 FAX 096(311)5512  
URL <http://www.ideta.or.jp>

患者 096(352)1506(8:30～17:30)  
様用 096(311)5755(8:30～17:30)



医療法人出田会

## 呉服町診療所

〒860-0035 熊本市呉服町1-21  
TEL 代表096(325)0200 FAX 096(325)0211  
URL <http://www.ideta.or.jp/gofuku>

# Topics

## 第19回 院内コンサートを開催しました

8月21日(金)当院の1Fロビーにて、職員を中心としたコーラスグループ“ナイチンゲールズ”による院内コンサートを開催しました。当日は出田眼科病院及び呉服町診療所の入院患者さんをはじめ、一般の方々にも多数お越し頂き、全11曲を披露。また今回は作曲家の岩代浩一先生にも特別参加して頂き、患者さん達と一緒に先生の代表曲でもある『火の国旅情』を唄って頂きました。



## 募金活動を行いました

医療法人出田会及び職員は、NGO『フューチャーキッズ・プロジェクト』へ募金を行いました。このNGOは東アフリカ最大の都市ナイロビのスラム街で、子どもたちに音楽を通じて更生させる活動を行っています。活動を始めた故石川晶氏は、当院の石川美智子医師の義弟にあたります。石川医師は現在、呉服町診療所での診療の傍ら、同団体の日本事務局も務めておられます。フューチャーキッズ・プロジェクトについて詳しくは、ホームページ(<http://www.fk-p.com/>)をご覧ください。

## 学会活動報告

### ◎スリーサム・インなにわ

日 時：7月10日～12日  
会 場：グランキューブ大阪(大阪)  
発表者：佐々木香る診療部長  
演 題：ポリコソール眼局所投与の使用経験  
(第88回ICD講習会：佐々木香る診療部長／演題：眼疾患の院内流行防止)

### ◎第10回日本ロービジョン学会学術総会

日 時：7月18日～19日  
会 場：共済ホール・きょうさいサロン(札幌)  
参加者：木下雄貴視能訓練士

### ◎日本麻酔科学会第56回学術集会

日 時：8月16日～18日  
会 場：神戸ポートピアホテル・神戸国際会議場(神戸)  
参加者：林メリー・ジーン麻酔科長

### ◎第204回高知県眼科集談会

日 時：9月26日  
会 場：高知県医師会館2階会議室  
発表者：出田秀尚名誉院長  
演 題：網膜剥離の日常診療

### ◎第543回熊本眼科集談会

日 時：9月27日  
会 場：ホテル日航熊本7階  
発表者：①佐藤佐内呉服町診療所院長 ②永里大祐医師 ③出田隆一院長  
演 題：①抗VEGF療法に於ける capillary pericyte の役割  
②視力良好な occult macular dystrophy の1例  
③出田眼科病院における小切開硝子体手術による裂孔原性網膜剥離の治療成績

## 相談窓口のご利用について

病気や治療についての御相談、またご意見や苦情等がありましたら、いつでも職員へお申し出下さい。院内の相談室(個室)にて、担当職員が対応させて頂きます。ご相談内容につきましては、秘密厳守致します。受付時間は診療日の8:30～17:00です。